Press Release

2026 年 11 月 26 日
トランスコスモス株式会社

トランスコスモス、職場における LGBTQ+への取り組み評価指標「PRIDE 指標 2026」で最高位ゴールドを 3 年連続受賞

「誰にも公平に、誰もが活躍できる環境を創る」の実現に向けた取り組みが高く評価

トランスコスモスは、2026 年 11 月 25 日、職場における LGBTQ+など多様性への取り組みを評価する国内最大級の指標「PRIDE 指標 2026」において、最高位のゴールドを 3 年連続で受賞しました。本受賞はトランスコスモスが大切にする価値観の一つ「誰にも公平に、誰もが活躍できる環境を創る」の実現に向け、制度・風土の両面で推進してきた取り組みが高く評価されたものです。



「PRIDE 指標 2026」認定ロゴマーク（ゴールド）

「PRIDE 指標」は、LGBTQ+など性的マイノリティが働きやすい職場づくりを日本で実現するために work with Pride（※）が 2016 年に策定した日本で初めてとなる LGBTQ+に関する企業・団体等の取り組みの評価指標です。

Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の 5 つの指標で構成されています。評価対象期間内の取り組みが各指標の要件を満たすと得点となり、その合計点でゴールド・シルバー・ブロンズが認定されます。

（※） work with Pride について
一般社団法人 work with Pride（略称：wwP）は、企業などの団体における LGBTQ+など性的マイノリティに関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する団体です。企業・団体の人事・人権・ダイバーシティ担当者を主な対象に、LGBTQ+に関するカンファレンスの開催や、「PRIDE 指標」、「レインボー認定」の運用等を行なっています。https://workwithpride.jp/

■ゴールド認定の背景と歩み

トランスコスモスは、パーパス「共に挑み、実現する。かなえる力を、もっと世界に。」のもと、ひとりひとりの自律した力を重ね合わせて価値を生み出すことを大切にしています。バリューズの一つ「誰にも公平に、誰もが活躍できる環境を創る」を体現するため、性的指向・性自認にかかわらず誰もが安心して挑戦できる組織づくりとして、LGBTQ+への取り組みを進めています。

まず全従業員の正しい理解から始め、2023 年に初めて PRIDE 指標にてシルバー認定を取得、2024 年にゴールドを初受賞しました。2025 年にはパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入し、すでに利用実績も生まれています。研修の全社定着とあわせ、制度が実際に活用される段階へと、制度と風土の両面で取り組みを進化させています。

■トランスコスモスの LGBTQ+に関する取り組み

1. Policy（行動宣言）

・代表取締役共同社長が「トップコミットメント」として、性的指向・性自認を含む DE&I の推進を社外に公開

・「トランスコスモスグループ人権方針」で、性的指向・性自認に基づく差別の禁止を明記し、従業員の行動指針や取引先・ステークホルダーへの姿勢として自社サイトで社外に公開

2. Representation（当事者コミュニティ）

・外部の専門相談員による「LGBTQ 相談窓口（当社専用）」と社内窓口を併設し、従業員なら誰でも相談可能

・労働組合が会社と連携し、LGBTQ+関連イベントへの参加を促進

・Web 会議用壁紙の配布や、国内 80 拠点へのレインボーフラッグ設置でアライ（※1）を可視化

3. Inspiration（啓発活動）

・新卒・中途入社者を含む全従業員が毎年受講するコンプライアンス研修で、LGBTQ+に関する基礎知識を継続的に周知・啓発

・アライハンドブックを全従業員に配布し、イントラネットで公開

・社内向けに「DE&I メールマガジン」を隔週で配信。6 月のプライド月間は、社外にも公開する「オープン社内報」に記事を掲載

4. Development（人事制度・プログラム）

・「パートナーシップ・ファミリーシップ制度」の申請により、事実婚・同性パートナーも休暇や慶弔見舞金等を利用可能

・通称名の使用や、性別適合手術・ホルモン治療時の休暇など、トランスジェンダーの従業員も利用できる制度を整備

・同性愛等が法的に制限される国・地域への赴任・出張時のリスク対応を危機管理マニュアルに明記

5. Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

・LGBT-Ally プロジェクト（※2）で映画祭を共催し、各地のプライドイベントに協賛・出展

・同プロジェクトで、LGBTQ+をテーマにした大学生と企業の意見交換会を共催

・婚姻の平等を目指す「Business for Marriage Equality（※3）」に賛同

・LGBT 平等法の実現を目指す「Business Support for LGBT Equality in Japan（※4）」に賛同

●注釈・補足

LGBTQ+とは

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クイアやクエスチョニングの頭文字で、性的指向や性自認に関する多様なあり方を含む総称です。

（※1） アライ（Ally）

LGBTQ+の当事者を含むすべての人が互いを理解し、尊重しながら共に生き、働くことを支援する仲間を指します。

（※2） LGBT-Ally プロジェクト

株式会社アウト・ジャパンが「We are Here!! We are Ally!!」をテーマに、ひとりでも多くの LGBTQ+を理解・支援する「アライ」を増やすことを目指す企業連携型プロジェクトです。

（※3） Business for Marriage Equality

公益社団法人 Marriage For All Japan（MFAJ）、NPO 法人 LGBT とアライのための法律家ネットワーク（LLN）、認定 NPO 法人虹色ダイバーシティの 3 つの非営利団体が共同で運営。

（※4） Business Support for LGBT Equality in Japan

LGBT 法連合会、国際人権 NGO ヒューマン・ライツ・ウォッチ、アスリート・アライ、国際署名プラットフォーム ALL OUT が共同で運営。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です
※その他、記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です

（トランスコスモス株式会社について）

トランスコスモスは 1966 年の創業以来、優れた「人」と最新の「技術力」を融合し、より価値の高いサービスを提供することでお客様企業の競争力強化に努めて参りました。現在では、アジアを中心に世界 34 の国と地域・189 の拠点で、お客様企業のビジネスプロセスをコスト最適化と売上拡大の両面から支援するサービスを提供しています。また、世界規模での EC 市場の拡大にあわせ、お客様企業の優良な商品・サービスを世界 46 の国と地域の消費者にお届けするグローバル EC ワンストップサービスを提供しています。トランスコスモスは、お客さまや社会と向き合い、構想から実行までを共に考え、共に挑み、共に実現してまいります。https://www.transcosmos.com/